

▼別ショットの写真



今月の表紙は、8月14日(火)に開催した「夏休み子ども農業体験教室」でぶどう狩りを楽しむ子どもを捉えた写真です。友達とぶどうを選ぶ姿から楽しさが伝わってきます。

「一番大きいぶどうは…これかな!」

今月の表紙

みんなの 広場

サークル紹介・みんなの作品展への
皆さんからの応募をお待ちしています。

〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場企画政策課政策情報グループ
☎62-1111(内線333) FAX63-5139 E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

こうたの文化財

六栗地区②

観音寺の石仏

観音寺は明和9年(1772年)に深溝本光寺末寺として第20代住職悦山和尚によって開山されました。本尊の千手観音菩薩は「村人のために田植えを手伝った観音さま」として六栗の人たちに厚く信仰されていました。現在は寺の跡地に六栗准胝観音と呼ばれる石像が建立されています。



(所在地: 六栗字八幡地内)

六栗八幡宮

六栗八幡宮は長和年間(1012年~1016年)に京都から役人として派遣された六栗太郎がこの地を開田した際、男山八幡宮の分霊を勧請して創建したと伝わっています。拝殿の左隣には三社殿(白髪社、御鋤社、猿田彦社)が合祀されています。



(所在地: 六栗字本郷地内)

みんなの作品展!

「第20回幸田しだれ桜まつりコンクール」
(短歌の部)からのセレクトです。

散る花を帽子に受けて病む夫へ
持ち帰り観る一服の春

鈴木喜恵さん

天国へ切手を貼らぬラブレター
しだれ桜の花びら添へて

森文代さん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、企画政策課政策情報グループまでお送りください(デジカメ写真の場合はメールで)。

今月の記念日

9月20日は「空の日」

民間航空再開40周年にあたる平成4年(1992年)に、航空に対する理解と関心を高めるため、9月20日に「空の日」、9月20日~30日に「空の旬間」が設けられました。

「空の日」の起源は、昭和15年に制定された「航空日」が始まりです。この年の「航空日」は9月28日に行われましたが、昭和16年は9月20日と決定されました。第二次大戦終戦に伴って一時休止もありましたが、昭和28年に再開され、羽田空港で保安隊機や民間機による上空飛来や曲技、機体展示、模型飛行など、そのほかの会場においても展覧会、航空神社祭、航空映画祭など、復活第1回航空日大会が盛大に開催されました。民間航空再開40周年の平成4年に、皆さんにとってより親しみやすいネーミングということで、それまでの「航空日」から「空の日」へ改称するとともに「空の旬間」(9月20日~30日)が設けられ、この期間には、全国各地の空港などで航空に関するさまざまな催し物が実施されるようになりました。

毎年、全国の空港などのうち1カ所をスカイフェスタ会場として大規模なイベントを行うほか、各地の空港、レーダー事務所などにおいて、管制塔などの空港施設見学、航空教室などが開催されます。

*参考資料 国土交通省ホームページ <http://www.milt.go.jp/>



青春 トークワレ

第306走者

いけなが まさき
池長 正輝 さん

横落区在住 21歳 **職業** 会社員

血液型 AB型 **身長** 172cm

好きなタイプ 自己他人に厳しく
できる人

好きな芸能人 あばれる君

私は会社員をしています。3年目でやっと半人前から一人前になるところです。仕事をこなしていく難しさや、周りの人と上手くコミュニケーションを取ることの大切さが分かってきました。今ハマっていることは、去年の夏に友達と一緒に始めたサーフィンです。去年は夏だけでやめてしまったので、今年こそ冬も海に入って、真のサーファーを目指したいと思います。今年どうしてもやってみたいことが、日本一高いバンジージャンプをすることです。茨城県にある竜神大吊橋でできるバンジーですが、なかなか一緒に行ってくれる人がいないので、興味がある人はお声掛けください(笑)



はろーキッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。企画政策課までご連絡ください。本人のご家族にお渡しできます。



「アイデアマンがいっぱい☆ 夏遊び会」
毎日汗をいっぱいかきながら、元気に遊んでいる子どもたち。わしだ保育園では青バッチ(年長児)が中心となり、今年も夏遊び会が盛り上がりました。
「どんなことをしたい?」と子どもたちに聞いてみるとたくさん意見が出ました。保育士が「どうやって決める?」と聞くと、「みんながやりたいから全部合

わんぱくだより 「某月某日」 「わしだ保育園」

体すればいいじゃん!」という答えが。そこで、ゲームやお店屋さん、お化け屋敷や迷路など盛りだくさんの内容になりました!
各チームに分かれて一から取り組みが始まりました。まずは子どもたち自身で道具や必要なものを探していきます。特に絵の具は大人気でした。段ボールでお化け屋敷や迷路の道を



作っている時、どうしても段ボールが倒れて困っていましたが、自分たちで考えて別の段ボールで支えれば倒れないことに気づき解決できました! 毎日楽しく準備する中で、子どもたちはたくさん汗をかいていました(笑) 9月と言えど、まだまだ油断は禁物です。熱中症には十分気を付けましょう。

ちゅと 編集者の ひゅいん

こんにちは! 編集者のHです。今年の夏は本当に暑かったですね…。私は取材に行く度に滝のような汗をかいていました(笑) 9月と言えど、まだまだ油断は禁物です。熱中症には十分気を付けましょう。
さてさて、今年の彦左まつりは記念すべき30回目。そんな彦左まつりを取材してきました。記念イベントとして、姉妹都市の長崎県島原市名物「かんざらし」の試食会がありました。きざら(中双糖)とはちみつを混ぜたシロップに白玉団子を入れた冷菓です。暑い季節にはぴったりですね。そしてなんと、会場には島原市のゆるキャラである「しまばらん」も駆け付けてくれました。えこたんに負けず子どもたちに大人気でした。実は島原市には隠れたゆるキャラがもうひとつかた。先ほどのかんざらしをモチーフにした「かんざらし」というアララシのようなキャラクタです。気になった人はぜひ調べてみてください。いつかえこたんと共演も見てみたいですね!
秋が少しずつ近づいてきました。食欲の秋…でも最近太ってきたので軽めのものを何か。そうだ、かんざらし、食べよう。(H)